香川県高松市の交通需要の均一化を目的とした駐車場利用率の 予測と可視化に関する研究

東京電機大学 システムデザイン工学部 情報システム工学科 21AJ039

川上 真

2024年12月5日

目次

概要		2
1 1.1 1.2	序論 研究背景 研究目的	2 2
2 2.1 2.2 2.3 2.4	関連研究 交通需要とその課題	2 2 2 2
3.1 3.2	提案システム システム概要	2 2 2
4.1 4.2	実験 実験概要	2 2 2
5.1 5.2	結果 データの分析結果	2 2 2
6 6.1 6.2	考察 提案システムの有効性に関する考察	3 3
7	結論	3
参考文章	参考文献	
謝辞		3

概要

- 1 序論
- 1.1 研究背景
- 1.2 研究目的
- 2 関連研究
- 2.1 交通需要とその課題
- 2.2 駐車場管理における既存のシステム
- 2.3 時系列モデルの適用事例
- 2.4 本研究の新規性
- 3 提案システム
- 3.1 システム概要
- 3.2 提案システムの機能
- 3.2.1 リアルタイムデータ収集
- 3.2.2 ダッシュボードを用いた利用率の可視化
- 3.2.3 SARIMAX モデルを用いた予測
- 4 実験
- 4.1 実験概要
- 4.2 評価方法とアンケート設計
- 5 結果
- 5.1 データの分析結果
- 5.1.1 利用率データの可視化
- 5.1.2 SARIMAX モデルによる予測精度
- 5.2 アンケート結果の分析
- 5.2.1 交通需要均一化への意識
- 5.2.2 市職員からの意見

- 6 考察
- 6.1 提案システムの有効性に関する考察
- 6.2 今後の研究課題
- 7 結論

参考文献

- 1. 文献 1
- 2. 文献 2
- 3. 文献 3

謝辞